

見えてきた課題 これからの活動方針

洲本市地域おこし協力隊
園田 薫
所属：農政課

プロフィール

移住元：兵庫県神戸市

委嘱日：2022年7月1日（活動期間1年5ヶ月）

主たる活動内容

- ・ 高田屋嘉兵衛公園に整備予定の道の運営開始準備
- ・ 特産品の発信、商品開発、商品調達
- ・ 養蜂



活動状況①

道の駅

イベント出店

- ウェルネスパーク道の駅として、深日港で行われた「深日港フェスティバル」へ出店
- 今月末に淡路サービスエリアで開催予定の「せとうちマルシェ」や、来年3月に開催される「高田屋嘉兵衛まつり」へ出店予定



Takataya淡路島洲本の運営

- 今年の4月より、楽天オンラインショップ「Takataya淡路島洲本」の運営の引き継ぎ。
- 洲本市、延いては淡路島の特産物の取り扱い。



活動状況②

養蜂

ミツバチについて

- 飼育しているのはセイヨウミツバチ
- ミツバチの観察体験、ミツバチの話
- 昨年スズメバチ、ダニの影響で4群へ減少
- 今年もスズメバチの被害あり

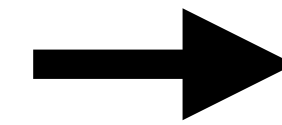


ハチミツについて

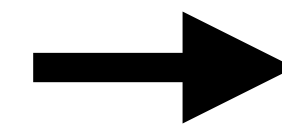
- 今年6月、8月に採蜜
- 採蜜量は約50kg
- 島外・島内イベントへ出店
- ハチミツを使用した缶詰をウェルネスパークで販売開始予定



現状・課題



- 商品の種類不足
- 商品の知識不足
- 伝える力の不足



- 採蜜量の不安定さ
- 養蜂の活かし方

今後の活動の指針

協力隊のミッション
現状・課題

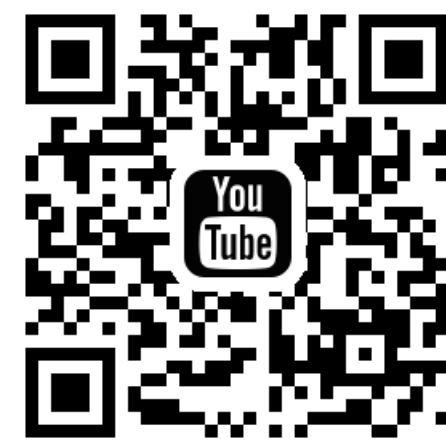
好奇心

社会のビジョン

サリーさんの藍染



【藍 vol.1】 藍葉の収穫



【藍 vol.2】 藍粉成し



【藍 vol.3】 乾燥した藍葉の袋詰め

洲本市地域おこし協力隊の意義とは？

個性を生かし、新たなモノ・コト・トキを生み出す

洲本市地域おこし協力隊の魅力は？

新たな出会い・体験・学び